



Faculty of Human Life Science

生活科学部



<https://www.life.osaka-cu.ac.jp/>
06-6605-2803

身近な暮らしや健康を科学し、 人々の生活の質と幸福を考える。

学びの特長

人々の暮らしを科学的に 研究する3学科の学び

人間生活と取り巻く事象を研究し、生活の質の向上と人間らしく生きるための条件を科学的に研究する生活科学という学問を、「食品栄養科学科」「居住環境学科」「人間福祉学科」の3学科構成で学びます。

食品栄養科学科

居住環境学科

人間福祉学科

実体験を通じて、現実社会への 応用方法を学ぶカリキュラム

「生活」を科学するためには理論的考察にとどまらず、実体験を通して、現実社会へ応用していく方法を学ぶことが大切です。実験・実習・フィールドワークなど、学内外での実践の場を数多く用意しています。

幅広い視野で捉える力を養い、 社会に還元する多様なプログラム

健康・環境・福祉の各分野において専門的教育と研究を行い、総合的な視野で捉える力を培います。グローバルな視野を養う国際交流や生活者の視点で地域貢献活動を行い、社会に還元しています。

Student Voice 在学生の声

健康をつくる栄養素の学びの 奥深さに魅せられました。

食文化や栄養、調理、体の仕組みなど、食について多様な面から学んでいます。食品の栄養素は分子単位で体に影響を及ぼすことに興味があり、深く学びたいと考えています。管理栄養士の資格取得を目指しながら、食に関する知識を日々の食生活でも実践し、人生に生かしていきたいです。

食品栄養科学科 3年生
東野 颯
静岡県立磐田南高等学校卒業



Challenge of OCU 大阪市大の挑戦

食を介した健康寿命延伸へ、小さな生き物からの挑戦

食品栄養科学科 中台 枝里子先生

超高齢社会に突入した今、健康寿命の延伸は喫緊の課題です。私たちは、老化に伴うQOL(生活の質)の低下や免疫力低下を緩和するための食を介したサポートを目指して研究を行っています。老化の基礎研究モデルとして、体長わずか1mmほどの線虫C.エレガンスという生き物を使っています。小さな体ですが、ヒトの遺伝子のうち60-70%ほどを有し、餌を食べたら規則正しく排便をし、記憶や学習もできます。センチウからヒトの健康寿命延伸へ、一緒に挑戦しませんか？



Professor's MESSAGE

食品の持つ力、最新の科学で一緒に解明してみませんか？

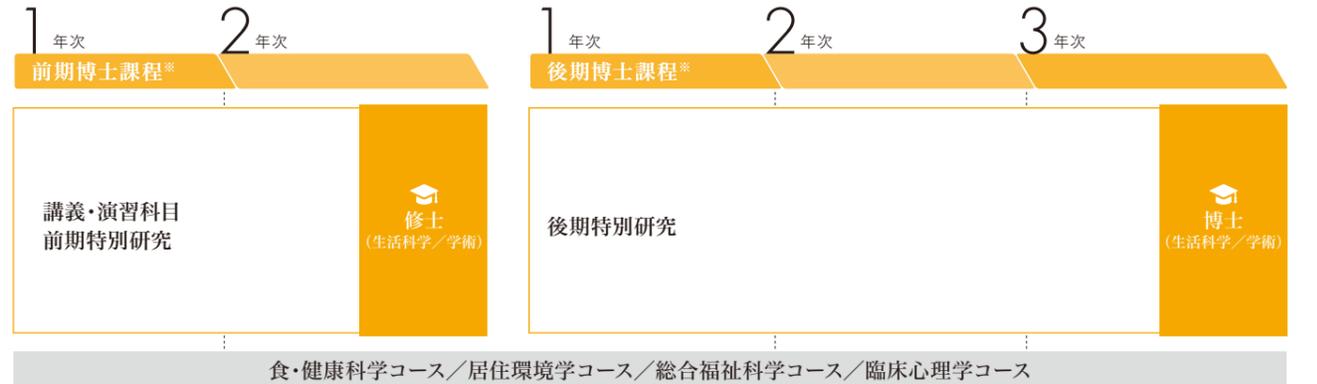


食品栄養科学科の 卒業後は？

健康増進のために食品栄養分野の専門家として活躍できます。所定の単位を修得すれば、卒業と同時に「栄養士免許」や「栄養教諭免許」、「家庭科教諭免許」を取得することができ、「管理栄養士」国家試験受験資格が得られます。これらの資格を生かして、病院、保健所、学校、その他各種施設で専門的な仕事に就くことができます。また、食品関連産業で活躍することや、「食品衛生監視員」になる道も開かれています。



大学院 生活科学研究科 4つの履修コースからなる生活科学研究科は、さまざまな生活問題を学際的・複合的に解明して解決することのできる、幅広い知識・能力と応用力を持った専門職業人と研究者の育成を目指しています。修了者はそれぞれの分野に関わる民間企業、研究機関、官公庁で活躍しています。



*:長期履修学生制度 = 一定の条件を満たした場合、長期履修が認められることがあります。適用していない履修コースもあります。

I Study Program I

食品栄養科学科

バイオサイエンスを通じて健全な食生活とは何かを学び、食品と栄養に関する基礎的・実践的な知識を身に付けた「食」の専門家を目指します。食品の成分や栄養価などの特性に加えて、安全性の確保から調理と給食経営に至るまでを体系的に学び、食品の栄養素や機能を活用して、国レベルの健康増進施策からベッドサイドでの食事療法まで対応できる基礎能力を培います。消費者の立場から食品の利用と生産を考える能力、また疾病の予防や健康の維持・増進のための食生活を指導する能力を養います。

- 主な授業科目**
- 【専門基礎科目】
- 食品有機化学
 - 生化学
 - 食品衛生学
 - 食品機能化学
 - 微生物学
 - 公衆衛生学
 - 食品学
 - 調理科学
 - 栄養生命情報学
 - 解剖生理学
 - 病態生理学
 - 生体防御学
 - 社会保健学
 - 分子栄養学 等
- 【専門科目】
- 給食経営管理論
 - 栄養生理学
 - 応用栄養学
 - 臨床栄養学
 - 病態栄養学
 - 栄養教育プログラミング論
 - 公衆栄養学
 - 栄養教育カウンセリング論
 - 食品栄養情報学
 - 学校栄養教育論 等

居住環境学科

居住空間を中心に生活機器やインテリア、まちづくりに至るまで、生活者の視点から企画・デザインし、かつ適切に維持管理できる専門家を目指します。文化・芸術から技術・設計に至るまで文科系・理科系という枠を越えた幅広い領域を網羅し、研究や設計の第一線で活躍する教授陣が豊富な講義・演習メニューを提供しています。所定の科目の履修により、卒業と同時に1級建築士、及び2級建築士の受験資格が得られます。

- 主な授業科目**
- 居住環境学概論
 - 色彩学
 - 基礎デザイン実習
 - 構造力学
 - 建築一般構造
 - 建築材料学
 - 居住環境工学
 - 建築設備
 - 人間工学
 - 防災・安全科学
 - インテリア計画学
 - 生活機器学
 - 居住福祉工学
 - 都市計画
 - 住居計画学
 - 住居企画・経営論
 - 住文化史
 - 住生活論
 - デザインワークショップ
 - CAD/CGデザイン演習
 - 環境システム設計及び実験
 - 設計製図I・II・III・IV
 - 学外セミナー 等

人間福祉学科

人間のウェルビーイングという視点から、個人・家族への心理的・福祉的支援の在り方、地域・社会の在り方について科学的に考察します。加えて、社会福祉士や公認心理師の国家試験受験資格取得に必要なカリキュラムを提供しており、行政機関・福祉施設・医療施設・コミュニティなど国内外のさまざまな実践現場で活躍できる人材を養成します。実習・演習では対人援助のコミュニケーション力を養うほか、実践を振り返り洞察していく力も重視しています。

- 主な授業科目**
- 人間福祉学概論
 - 社会福祉原理論
 - ソーシャルワーク原論
 - 社会保障論
 - 児童福祉論
 - 障害者福祉論
 - 高齢者福祉論
 - 公的扶助論
 - 介護学
 - 社会開発学
 - 家族社会学
 - 社会福祉権利擁護論
 - 共生社会論
 - 社会福祉行政論
 - 医療福祉論
 - 社会調査法
 - 地域福祉論
 - ソーシャルワーク論
 - ソーシャルワーク演習
 - ソーシャルワーク実習
 - 発達臨床心理学
 - 司法・犯罪心理学 等
 - 心理学実験
 - 発達臨床心理学実習
 - 心理演習
 - 福祉心理学
 - 健康・医療心理学
 - 公認心理師の職責
 - 産業・組織心理学
 - 感情情報学
 - 発達心理学
 - 感情・人格心理学
 - 心理学的支援法I・II・III
 - 教育臨床学
 - 心理的アセスメント

I 講義紹介 I



設計製図II
小伊藤 亜希子先生、松下 大輔先生、
中野 茂夫先生、渡部 嗣道先生

2年次の後期の設計製図実習で、小規模集合住宅「都市に住む」と、「地域に開かれた保育園」の2つの課題に取り組みます。そこに住む人や使う人がどのような生活や活動を展開するのかを想定し、それを保障する空間を計画することを大切にしています。15年間継続している学生の自主展覧会「芽流展」で、その成果を発表しています。



家族社会学
松本 洋人先生

日本の家族は、現在、過渡期の中にあります。共働きのカップルが増えたり、結婚しない人や結婚しても子どもを持たない人が増えたりすることによって、かつては「当たり前」だった家族の姿はゆっくりと「当たり前」ではなくなっています。家族社会学の講義では、これからの新しい日本の家族の姿を考えます。

I 卒業生紹介 I

幅広い領域で活躍する
在学中の仲間や
教授とのつながりが、
一生の財産です。

本学では「住まい」や「まちづくり」について、生活にかかわるさまざまな実践的な学びがあります。建築家を相手にしたプレゼンテーションや、手仕事の跡が残る手書きでの設計製図など、自らの手を動かして得た知識は、実感を伴い身に付きました。卒業後はこれらの経験を生かし建築士として活躍しています。時には同志と知見を交換しながら、自らが世に発信した成果を議論し、切磋琢磨しています。学ぶ領域が幅広いため、多様な分野で活躍する卒業生や教授・建築家の方々とも今でも交流を持てることは一生の財産です。本学で学び、自らの手で将来の道を切り開いてください。



生活科学部
居住環境学科
2014年3月卒業
春田 滉弥
大和ハウス工業
株式会社
企画開発設計部
ホテル・高層建築グループ

生活科学部のココもCHECK!

QOLプロモーター育成による地域活性化

生活科学部では、従来取り組んできた生活科学各分野のスペシャリスト養成に加えて、俯瞰的視点を持ち、各生活要素を統合・再構成する能力を修養させるために、生活科学におけるジェネラリスト「QOLプロモーター」教育の充実を図っています。本学部の教育目的である「生活や社会の問題解決に有為な人材の養成」に資することが目的です。そのため、QOLプロモーション演習を中核として、本学部3学科の学生・教員が学部横断的に展開する教育プログラムを実施し、この取り組みを通じてQOLプロモーターの育成を行います。

Q&A 居住環境学科ではどのようなことが学べるのですか?

住まいを中心とする居住環境の計画、管理に関する理論をはじめ、新しい技術を研究開発する実験、居住環境等のフィールドワーク、デザイン・センスを磨く制作実習や設計製図など幅広いジャンルの講義や演習が提供されています。自分に最も適した専門分野を選択して居住環境を創造する能力を養うことができます。教員とのマンツーマンによる卒業研究・制作では、専門知識の応用力を磨きます。

Q&A 人間福祉学科で取得できる資格は? また、就職先は?

国家資格である「社会福祉士」の受験資格を得ることができます。大学院に進学すると、「臨床心理士」の受験資格なども取得できます。また、「公認心理師」受験資格に必要なカリキュラムを提供しています。卒業後は、公務員として児童相談所、福祉事務所、家庭裁判所などに勤めたり、ソーシャルワーカー、発達相談員、カウンセラーなどとして、病院、各種の相談機関、高齢者・障害者福祉施設などで活躍したりしています。